

平成28年度 一般会計の決算

北広島の財政

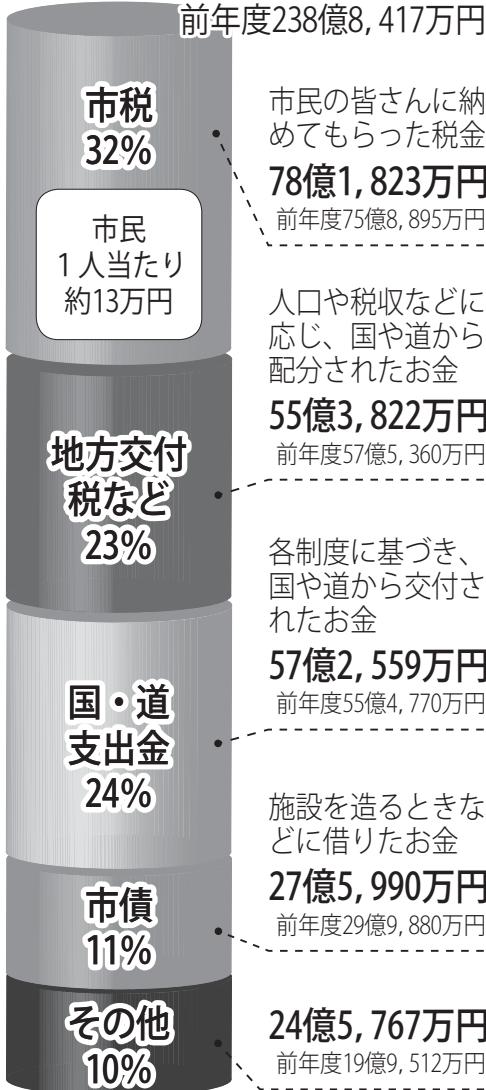
特集

平成28年度の決算と、29年度予算の執行状況をお知らせします。

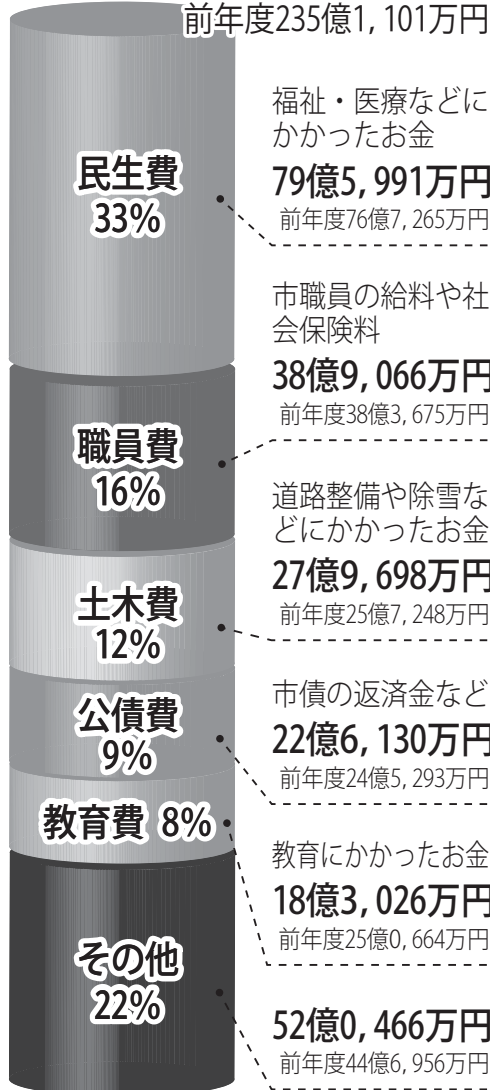
問合せ 財政課
(☎372-3311・内線3612)

*千円単位以下は省略しています。「市民1人当たり(の金額)」は、それぞれの額を下記の人口で割っています。
(平成29年3月31日現在の人口 5万8,964人)

歳入 242億9,961万円
前年度238億8,417万円



歳出 239億4,377万円
前年度235億1,101万円



下水処理センター機械設備の更新など
4億9791万円



共栄団地の建て替え
2億4194万円



新庁舎建設
16億8588万円

◆主な使い道◆

財政は、良好を維持

市の財政状況は、財政健全化判断比率で示されます。4つの指標のいずれかが早期健全化基準を超えた場合などは、財政健全化計画を立てなければなりません。財政再生基準を超えた場合は、国の監督下で財政を立て直すことになります。公営企業の経営状況は、資金不足比率で示されます。

◆資金不足比率

対象となる会計	北広島市	経営健全化基準
下水道(特別会計)	資金不足なし	20.0%
水道(企業会計)	資金不足なし	20.0%

道内で2番目に良好

道内で15番目に良好

◆財政健全化判断比率

4つの指標	北広島市	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率 (一般会計などの赤字額の割合)	赤字なし	12.97%	20.00%
連結実質赤字比率 (全ての会計の赤字額の割合)	赤字なし	17.97%	30.00%
実質公債費比率 (借金返済額の割合)	4.1% 数値が低いと良好	25.0%	35.0%
将来負担比率 (将来の借金返済予定額の割合)	64.4% 数値が低いと良好	350.0%	

平成28年度 特別会計の決算

特定の経費を、一般のものと区別して処理する会計です。国民健康保険と介護保険、後期高齢者医療は黒字になりましたが、国の交付金などを精算し今年度に返還する分を含んでいます。

区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険	76億0,287万円	75億1,843万円	8,444万円
下水道	18億7,794万円	18億7,794万円	0
霊園	5,106万円	5,106万円	0
介護保険	41億1,735万円	40億0,334万円	1億1,401万円
後期高齢者医療	7億7,847万円	7億7,568万円	279万円

平成28年度 企業会計の決算

使用料収入などにより、独立採算制で運営するための会計です。当市には水道事業会計があります。

資本的収支の差し引き分は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

収益的収支…事業を運営する収支
資本的収支…施設を整備するための収支
損益勘定留保資金…減価償却費など、現金支出せず内部に留保している資金

区分	収入	支出	差引
収益的収支	14億1,060万円	13億1,459万円	9,601万円
資本的収支	533万円	3億6,940万円	-3億6,407万円

基金 残高35億0,904万円 市民1人当たり約6万円

家計で例えると、預貯金に当たります。施設の整備資金など、将来予定している大型事業や、安定した財政運営のために積み立てています。平成28年度は、庁舎建設基金などを取り崩しました。また、年度間の財源のばらつきを調整するための財政調整基金などを積み立てました。

◆平成28年度決算額

名称	残高
財政調整基金	8億3,801万円
土地開発基金	1億2,967万円
庁舎建設基金	8億4,713万円
減債基金	5億0,220万円
施設営繕基金	1億6,186万円
義務教育施設整備基金	1億5,679万円
霊園管理基金	1億9,904万円
その他	6億7,434万円
合計	35億0,904万円

市債 残高349億5,883万円 市民1人当たり約59万円

家計で例えると、住宅ローンなどに当たります。公共施設を整備するためなどに、市が借り入れる長期の借入金です。

平成28年度は、新たに27億5,990万円を借り入れました。そのうち、建設事業に関連する借入額は、前年度より2億6,820万円多い19億4,040万円でした。

◆平成28年度末残高

普通会計	261億1,776万円
一般会計	260億3,811万円
霊園会計	7,965万円
公営企業	88億4,107万円
下水道	77億5,898万円
水道	9億9,657万円
駐車場	8,552万円
合計	349億5,883万円

平成29年度 予算の執行状況

◆予算の執行状況

(9月30日現在)

区分	予算額	執行済額・率
一般会計	収入 254億5,466万円	106億9,882万円 42%
	支出	134億0,460万円 53%
特別会計	国民健康保険 収入	30億3,395万円 40%
	国民健康保険 支出	31億4,540万円 41%
	下水道 収入	5億8,640万円 28%
	下水道 支出	6億1,733万円 30%
	霊園 収入	2,265万円 31%
	霊園 支出	2,215万円 31%
介護保険	収入	20億7,175万円 48%
	支出	17億1,135万円 39%
後期高齢者医療	収入	3億5,775万円 43%
	支出	2億8,697万円 34%
企業会計	水道 収益的 収入	13億3,598万円 47%
	水道 収益的 支出	13億2,758万円 27%
	水道 資本的 収入	559万円 0%
	水道 資本的 支出	4億5,995万円 25%

平成29年度は、市長選挙を控えていたため、主に経常的な経費を当初予算に計上していました。選挙後の補正予算で、公約などを反映させた新たな事業の予算を計上しました。

■一般会計の補正額は、4億1,831万円

選挙後の補正予算では、市内に住宅を購入する子育て世代への助成金や、子ども医療費助成対象者拡大のためのシステム改修費用などを計上しました。

■特別会計・企業会計の補正額

国民健康保険は3,536万円、介護保険は1億3,644万円、後期高齢者医療は278万円を増額しました。

◆市税の収納状況

(9月30日現在)

区分	予算額	収入済額・率
一般会計	市民税 個人	24億5,480万円 9億1,425万円 37%
	市民税 法人	6億1,416万円 3億6,468万円 59%
	固定資産税	32億9,678万円 21億1,036万円 64%
	その他	10億8,218万円 6億3,710万円 59%
	合計	74億4,792万円 40億2,639万円 54%
特別会計・国民健康保険税	10億9,150万円	4億2,028万円 39%